

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社テクノプラン
代表者名	中村 裕二
所在地	福岡市博多区光丘町三丁目2番19号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) -
業種	学術研究、専門・技術サービス業
電話番号	092-588-8828
ホームページ	https://technoplan.jp

Well-being 向上 に向けた取組み	社員全員がやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、私生活も充実させるため自らが仕事と生活の調和を作り上げができるよう、残業時間の削減や休暇取得の促進等に取り組んでいます。また、自信を持って発言できる社内環境を整え、社員のモチベーションアップを図っています。		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名： 株式会社テクノプラン

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		境	会	經		HR	SDG1	SDG2	SDG3	SDG4	SDG5	SDG6	SDG7	SDG8	SDG9	SDG10	SDG11	SDG12	SDG13	SDG14	SDG15	SDG16
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	○	・未経験者や女性を積極的に採用することで同質的な組織では得られない多様なアイデアを生まれやすくする環境を整えている。 ・自信を持って発言できる社内環境を整え、社員のモチベーションアップを図っている。					○		○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	○	・社員全員がやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、私生活も充実させるため自分が仕事と生活の調和を作り上げることができる環境(残業時間の削減、休暇取得の促進)を整えている。					○	○	○										
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	○	・当社服務規程について、全社員へ周知し取り組んでいる。 ・社員研修においてハラスメントに関する教育を実施している。					○	○	○								○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	○	・年1回の健康診断受診を行い、検診結果の内容により保健師による指導を受けることができる体制を整えている。 ・メンタルヘルスに対応するため、必要に応じて産業医との面談を実施できる体制を整えている。		○	○	○													
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	○	・若手社員を対象とした外部講習の受講を実施している。 ・社員の能力に応じた技術講習の受講を実施している。 ・自己研鑽の場として自身が携わった業務内容等の発表を行う社内研修会を実施している。			○	○		○	○										
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・紙の消費量を抑えるため両面印刷やオンライン会議を活用して画面上で資料を共有するなど取り組んでいる。 ・裏紙をメモ帳として活用している。 ・資源となる古紙やシュレッダー処理した紙くずをリサイクル業者に依頼して回収してもらっている。		○			○			○	○	○							
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・社用車を全てハイブリッド車とし、二酸化炭素の排出量抑制に取り組んでいる。 ・社内エアコン温度設定の調整、昼休み時間の消灯、外出時はパソコン電源を切るなど温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。					○			○	○	○							
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・自社の業務活動において、極力紙の消費量を抑制するため、裏紙をメモ用紙として活用する等の取り組みを行っている。 ・再生紙を積極的に活用する等、環境負荷に配慮した事業活動に取り組んでいる。					○				○	○	○	○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	・全社員に節水への協力を求め、出来ることから努めている。 ・給湯室、洗面所の水道バルブを適度に締めて水圧を弱くし節水に努めている。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・作成する様式や成果品の取りまとめ方法を統一し品質確保に努めている。 ・段階毎に照査を行う体制を構築している。		○											○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社の事業活動である社会資本整備に携わることで、国民の安全・安心や経済成長、持続可能な地域社会の基盤整備に貢献していることを意識した事業運営に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		○	・当社の服務規程を全社員に周知している。 ・社員の個人情報は、役員及び特定の社員のみがアクセスできるサーバーにて厳重に管理している。															○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		○	・当社の服務規程を全社員に周知し、法令遵守に努めている。 ・社員研修等での教育を実施し、法令遵守に対する意識を高めている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○		○	・毎年3月に次年度の経営目標を経営計画発表会にて全社員に共有している。										○	○					○	
【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時における連絡体制を整えている。										○	○	○	○	○	○	○	